

タットン会 通信

2008. 1. 26

タットン会ホームページ **タットン会** と入力すると検索でき、会の趣旨や開催日時などが確認できます。また、ボランティアセンター 046 (825) 0017 で、日程を確認することも出来ます。
※ 活動中などの写真掲載を遠慮したい方は、事務局までお知らせ下さい！！！（事務局は青バッチです）
(12月の参加費は、10,300円、寄付金、14,200円 計24,500円でした。ありがとうございました)



～受付 大忙し！！！～

12月22日のタットン会、私が福祉大学に着いたのが8時35分位(ホームページには書かせて頂きましたが)。すでに今回チーフの西方さんをはじめ荏原さん・湯野さん・嶋田さん・池谷さん・守屋さん、そして～授業があるにも関わらず学生の阿部さんもわざわざ準備のお手伝いをしてから授業に行かれました。授業後には、飯田さんや小野さんが来て下さり助かりました。～皆さん、遠くから朝早くの参加や少しの時間でもタットン会準備等々～感謝感謝でした。

ところが、開始時間は20分も遅れてしまいました。ペア分けが遅れてしまったためです。

また、受付終了予定の9時30分に参加者受付が集中し、混雑したのも原因でした。

これは事務局の対応にも責任がありますが、もう一つは受付時間が9時～9時30分になっており、みんながみんな9時30分に来られてしまったら開始時間が遅れてしまうのも当然ですね。

次回から少しでも受付のロスを補うために、1. チャレンジャーさんは、受付にて『〇〇です、よろしくお願ひします（言うことが難しい場合は、代理の方が）』と言う。2. 前回参加したチャレンジャーカード（連続参加者）は、わかりやすいように別にしておく。そうすれば、受付の際のカードや名札探しも少しはスムーズになっていく事だと思いますのでご協力お願いできたらと思います。

また、チャレンジャー35名（前回に引き続き90名を超える、総勢93名）の参加者に対し、ボランティアさんの数が足りず保護者の協力により怪我なく終わったことは幸いでした。この通信を書きながら気が付くと、二人のボランティアさん（守谷さん・池谷さん）は、何とチャレンジャーカードを五人分も書いておりました～。なんと～驚きました！頭が下がります！！！

この日、『体操・手話ソングの名手』浅羽姉さんが風邪のために欠席。何とかカバーしようと、ディズニ一体操は学生（西方・荏原・山本事務局員…）やチャレンジャー（写真右）が、最後のストレッチは荏原さんが、手話ソングは私（かず）が騙しながら？何とかやっておりました～。

今年～本当にこれから「世界中の子どもたちが～」幸せになれるように・・・願いつつ！！！ 今年も、ご指導ご鞭撻をよろしくお願ひいたします。



感想・参加者カード・気がついたこと！！！ チャレンジャー35名参加

- ※1 (保護者の願い) お友達と一緒に動けるようになればいいな！と思います。(Y・Y様)
- ※2 ~初め卓球ボールで壁打ちしたり、強くボールを打って遊んでいました。体育館全体で遊んでいましたが、声をかけると青のしきりの中で遊ぶことが出来ました。まずは、この場の雰囲気に慣れると良いかな？と思います。(E・Y様)

- ※3 ～シャトルを投げ、打つ練習をしました。左利きなのですが、時々右で打っていました。～O君と同じようにしたいようで、ずっと隣でした。～ラリーが出来るまであと少し。(W・T様)
- ※4 ～アトピーか何かでかゆみが強かったようでしたが、何とか続けました～。一つずつ新しいことに挑戦してみると良いと思いました (H・M様)
- ※5 途中から担当しました。手投げノックを行いラケット面でネットを打って、面がまっすぐ当たるように練習しました。～両手が使えるのですが、左手でラケットを持つ方が自然なので次回からは～左手で…！(I・M様)
- ※6 ～初めの目標が20回でした。続けたら、結果31回もいきました。ドンドン上手になっていました。Mさんが打った後の対処が難しいみたいです (Y・K様)
- ※7 初めての参加で、今日は「場」に慣れることが大切かなと思いました。自分のやりたいことを見つけ、卓球かバドミントンのどちらかを好きになると良いですね！？！ (S・K様)

余暇活動

～パート25～

「余暇」とは自分で自由に使うことのできる時間を指します。人は「余暇」に、自分が好きなことを自分で選択して行います。それは例えばスポーツだったり、友人や家族との交流だったり、おいしいものを食べることだったり、旅行に行くことだったりします。このような余暇活動での経験は、普段の日常生活に幅を持たせたり、楽しむことにより心をリラックスさせたり、また次の余暇活動の選択肢を増やすことにも繋がります。

私はおいしいものを食べることが好きです。お店で食べた味を真似て料理をすることがあります。失敗もします。さらにそれをアレンジして料理のレパートリーが増えています。おいしい料理は食事を共にする人との会話が弾みます。料理をするためにスーパーに買い物に行き、できるだけ安いものを選びます。おいしい料理のお店に行く予定があると、学校のレポートや課題も頑張れます。

このように、「余暇」に行った「食べる」というひとつの経験がたくさんの行動や感情に結び付き、私自身を豊かにしているのです。

少し話がずれてしましましたが、タットン会での経験もチャレンジャーさんやボランティアの方々にとってそのような位置付けになればよいと思います。最終目標が「バドミントンや卓球をすること」ではなくて、いつもの土曜日に普段は様々な環境にいる人たちが集まって共にスポーツを楽しむことによって、日々の生活が更に生き生きとし、生きる上でのたくさんの選択肢に幅を持たせるものになれば良いと思います。

たくさんの笑顔に出会える場所「タットン会」は、私にとって「障がいのある人もない人も、スポーツを楽しむということになにも隔たりはない」ということを教えてくれた大切な場所であり、それがタットン会初参加以後の私の様々な活動や感情に結び付いていることは間違ひありません。これからもこの素敵な「タットン会」に関わり続けていきたいな、と思っています。

事務局 西方美貴

第64回タットン会 本日 1月26日の流れ 於 県立保健福祉大学

- 8:30 ～ 準備
 9:00 受付開始
 9:30 本日の説明 ペアになって、カード確認
 自己紹介・ハイファイブ or 握手
 体操 (ディズニー or ラジオ体操)、各種目へ
 10:20 休憩 (けん玉?で遊ぼう?)
 10:40 後半競技～ (試合形式に挑戦！?)
 11:10頃 パラシュート！
 11:20頃 片づけ・モップ、感想カード記入
 (手話コーナー)・けがの確認
 11:40頃 解散

～仲間と、素敵な笑顔～



本日の担当者

チーフ・セッティングチェック：播岡 聰 浅羽純子
 継続受付：荏原優子 ほか
 新規受付：湯野真理子 新規説明：西方・佐藤ほか
 全てのサポート：県立大学学生・事務局メンバー

《今年度(2007)の予定》

2007年度 ホームページで確認を！！！

次回 2008年 2/16 県立保健福祉大学に決定！

※→3/30(日)にタットン大会 アリーナ